

第四期特定健康診査等実施計画

鉄道弘済会健康保険組合

最終更新日：令和6年07月04日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	・特定健診では、受診率が減少傾向。病類の早期発見が遅れる可能性がある。	→ 受診率の向上は事業所の協力・理解が不可欠であることから、事業所と以下の課題を共有して取り組む。 ①対象者の受診漏れが無いよう ②健診データの作成に漏れが無いよう ③可能な限り検診メニューの忌避を避けるようにする
No.2	・加齢とともに医療費が上昇していることから、医療費抑制のためには、40代以降の重症化予防が必要である。	→ <ul style="list-style-type: none"> ・「健康7カ条」の周知 ・健康経営の促進 ・加入者情報の共有、事業所別健康レポート等を通して事業主とコラボヘルス、健保・事業主連名による通知等、両者で重症化予防に取り組む。
No.3	・女性が多い組織構成（5年11月66.9%）でもあるが、女性被保険者の医療費の伸びが大きい。 ・婦人科系のがんの医療費が高い。	→ <ul style="list-style-type: none"> ・事業主とともに女性へのアプローチを強化する。 情報提供、予防の重要性の教育 乳がん・子宮頸がん検診の誘導 地方自治体の健診の誘導
No.4	・精神疾患は、(1)被扶養者の若年層で患者割合が高く、増加傾向。 (2)被保険者の40代で患者数が多い。 ・電話相談事業を行っているが、利用率が低い。	→ <ul style="list-style-type: none"> ・健保だよりの他、健保ホームページや事業主のイントラネット、社内メールにより、電話相談の周知を図る。
No.5	・他健保と比較して被保険者では「男性」血圧・食事にリスクがある方が多い。「女性」肥満・血圧・脂質・血糖にリスクがある方が多い。	→ <ul style="list-style-type: none"> ・健保だよりに等により、多くの加入者が生活習慣病等の高リスクを抱えていることを周知する。 ・特定保健指導や個別の情報提供で意識改善を図っていく。
No.6	・生活習慣病の治療が必要にもかかわらず、治療を放置している対象者（患者予備群＋治療放置群）が26～28%存在する。	→ <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、対象者へ受診勧奨を行っていく。 ・「個人情報利用目的公表」の整備後、事業主と加入者の健康状態を共有し、両者で受診勧奨、受診行動をチェックし、治療放置群を減少させていく。

基本的な考え方（任意）
事業所の協力・理解が不可欠であることから、事業主と以下の課題を共有して取り組む。 (1)特定健診 受診率の向上のため ①対象者の受診漏れが無いよう ②健診データの作成に漏れが無いよう ③検診メニューの忌避が可能な限り無いようにする (2)特定保健指導 対象者の削減に注力する。

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1	事業名 事業所健康レポート・スコアリングレポート	対応する健康課題番号 -																																																		
↓	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: left;">事業の概要</th> <th style="width: 50%; text-align: left;">事業目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">方法</td> <td> ・特定健診データをもとに、事業所ごとに健康状況を分析。 ・健康課題を把握して必要な健康対策のアクションを促す。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">体制</td> <td> ・組合会や健康保険担当者会議で説明。 ・事業所における労働安全委員会や各種会議等で活用し、健康対策につなげていく。 </td> </tr> </table> </td> <td style="padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">・事業所別に全議員、全事業所へ配布</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価</td> <td style="text-align: center;">アウトカム指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>各種会議等での周知</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>健康レポートの配布</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>		事業の概要	事業目標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">方法</td> <td> ・特定健診データをもとに、事業所ごとに健康状況を分析。 ・健康課題を把握して必要な健康対策のアクションを促す。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">体制</td> <td> ・組合会や健康保険担当者会議で説明。 ・事業所における労働安全委員会や各種会議等で活用し、健康対策につなげていく。 </td> </tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	・特定健診データをもとに、事業所ごとに健康状況を分析。 ・健康課題を把握して必要な健康対策のアクションを促す。	体制	・組合会や健康保険担当者会議で説明。 ・事業所における労働安全委員会や各種会議等で活用し、健康対策につなげていく。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">・事業所別に全議員、全事業所へ配布</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価</td> <td style="text-align: center;">アウトカム指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>各種会議等での周知</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>健康レポートの配布</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table>	・事業所別に全議員、全事業所へ配布								評価	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	指標	各種会議等での周知	2件	2件	3件	3件	3件	3件	指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	指標	健康レポートの配布	100%	100%	100%	100%	100%	100%
事業の概要	事業目標																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">方法</td> <td> ・特定健診データをもとに、事業所ごとに健康状況を分析。 ・健康課題を把握して必要な健康対策のアクションを促す。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">体制</td> <td> ・組合会や健康保険担当者会議で説明。 ・事業所における労働安全委員会や各種会議等で活用し、健康対策につなげていく。 </td> </tr> </table>	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	・特定健診データをもとに、事業所ごとに健康状況を分析。 ・健康課題を把握して必要な健康対策のアクションを促す。	体制	・組合会や健康保険担当者会議で説明。 ・事業所における労働安全委員会や各種会議等で活用し、健康対策につなげていく。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center;">・事業所別に全議員、全事業所へ配布</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価</td> <td style="text-align: center;">アウトカム指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>各種会議等での周知</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>アウトプット指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">指標</td> <td>健康レポートの配布</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table>	・事業所別に全議員、全事業所へ配布								評価	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	指標	各種会議等での周知	2件	2件	3件	3件	3件	3件	指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	指標	健康レポートの配布	100%	100%	100%	100%	100%	100%					
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者																																																			
方法	・特定健診データをもとに、事業所ごとに健康状況を分析。 ・健康課題を把握して必要な健康対策のアクションを促す。																																																			
体制	・組合会や健康保険担当者会議で説明。 ・事業所における労働安全委員会や各種会議等で活用し、健康対策につなげていく。																																																			
・事業所別に全議員、全事業所へ配布																																																				
評価	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																													
指標	各種会議等での周知	2件	2件	3件	3件	3件	3件																																													
指標	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																													
指標	健康レポートの配布	100%	100%	100%	100%	100%	100%																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">実施計画</th> </tr> <tr> <th style="width: 33%;">R6年度</th> <th style="width: 33%;">R7年度</th> <th style="width: 33%;">R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月組合会に5年度分送付</td> <td>7月組合会に6年度分送付</td> <td>7月組合会に7年度分送付</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>7月組合会に8年度分送付</td> <td>7月組合会に9年度分送付</td> <td>7月組合会に10年度分送付</td> </tr> </tbody> </table>			実施計画			R6年度	R7年度	R8年度	7月組合会に5年度分送付	7月組合会に6年度分送付	7月組合会に7年度分送付	R9年度	R10年度	R11年度	7月組合会に8年度分送付	7月組合会に9年度分送付	7月組合会に10年度分送付																																			
実施計画																																																				
R6年度	R7年度	R8年度																																																		
7月組合会に5年度分送付	7月組合会に6年度分送付	7月組合会に7年度分送付																																																		
R9年度	R10年度	R11年度																																																		
7月組合会に8年度分送付	7月組合会に9年度分送付	7月組合会に10年度分送付																																																		

2 事業名 特定健診

対応する健康課題番号 No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員
方法	<ul style="list-style-type: none"> 任意継続被保険者と被扶養者には、特定健診の案内を送付。ホームページにも案内を掲載 未受診者には受診勧奨を通知する。
体制	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の定期健診と併せて実施。 任意継続被保険者と被扶養者には、健診業者の会場で実施。

事業目標

事業所の協力・理解が不可欠であることから、受診率の向上のため事業主と以下の課題を共有して取り組む。
 ①対象者の受診漏れが無いよう ②健診データの作成に漏れが無いよう ③可能な限り検診メニューの忌避が無いよう にする

評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定健診受診率	84.9%	85.3%	85.7%	86.2%	86.6%	87.0%
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	法定検診実施率	93%	93%	94%	94%	95%	95%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
被保険者：定期健診時 被扶養者：健保指定の会場で実施 5年度分データは6年10月末日までにデータ集約締め切り	被保険者：定期健診時 被扶養者：健保指定の会場で実施 6年度分データは7年10月末日までにデータ集約締め切り	被保険者：定期健診時 被扶養者：健保指定の会場で実施 7年度分データは8年10月末日までにデータ集約締め切り
R9年度	R10年度	R11年度
被保険者：定期健診時 被扶養者：健保指定の会場で実施 8年度分データは9年10月末日までにデータ集約締め切り	被保険者：定期健診時 被扶養者：健保指定の会場で実施 9年度分データは10年10月末日までにデータ集約締め切り	被保険者：定期健診時 被扶養者：健保指定の会場で実施 10年度分データは11年10月末日までにデータ集約締め切り

3 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.6



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	<ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導の必要性を改めて周知することにより、対象者及び事業所に対し、取り組みの理解と協力を得る。 事業所単位の実績提供により情報共有し、事業所においても健康課題を確認する。
体制	これまでの取り組みと同様。面談時間や場所の提供・準備等に事業所の協力を仰ぐ。

事業目標

事業所とともに対象者の削減に注力する。

評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導対象者率	14.7%	14.5%	12.7%	12.6%	11.2%	10.1%
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	40%	40%	45%	45%	50%	55%

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
5年度分健診データより5年12～6年1月から保健指導開始。7年2月組合会で結果報告。	6年度分健診データより6年12～7年1月から保健指導開始。8年2月組合会で結果報告。	7年度分健診データより7年12～8年1月から保健指導開始。9年2月組合会で結果報告。
R9年度	R10年度	R11年度
8年度分健診データより8年12～9年1月から保健指導開始。10年2月組合会で結果報告。	9年度分健診データより9年12～10年1月から保健指導開始。11年2月組合会で結果報告。	10年度分健診データより10年12～11年1月から保健指導開始。12年2月組合会で結果報告。

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	4,285 / 5,050 = 84.9 %	4,358 / 5,110 = 85.3 %	4,432 / 5,170 = 85.7 %	4,506 / 5,230 = 86.2 %	4,581 / 5,290 = 86.6 %	4,656 / 5,350 = 87.0 %
		被保険者	4,140 / 4,600 = 90.0 %	4,208 / 4,650 = 90.5 %	4,277 / 4,700 = 91.0 %	4,346 / 4,750 = 91.5 %	4,416 / 4,800 = 92.0 %	4,486 / 4,850 = 92.5 %
		被扶養者 ※3	145 / 450 = 32.2 %	150 / 460 = 32.6 %	155 / 470 = 33.0 %	160 / 480 = 33.3 %	165 / 490 = 33.7 %	170 / 500 = 34.0 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	296 / 740 = 40.0 %	296 / 740 = 40.0 %	296 / 658 = 45.0 %	296 / 658 = 45.0 %	296 / 592 = 50.0 %	296 / 538 = 55.0 %
		動機付け支援	148 / 370 = 40.0 %	148 / 370 = 40.0 %	148 / 329 = 45.0 %	148 / 329 = 45.0 %	148 / 296 = 50.0 %	148 / 269 = 55.0 %
		積極的支援	148 / 370 = 40.0 %	148 / 370 = 40.0 %	148 / 329 = 45.0 %	148 / 329 = 45.0 %	148 / 296 = 50.0 %	148 / 269 = 55.0 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

特定健診は受診率の向上のため①対象者の受診漏れが無いよう ②健診データの作成に漏れが無いよう ③検診メニューの忌避を避けるよう にする

特定健康診査等の実施方法（任意）

- ・ 事業所の定期健診と併せて実施。
- ・ 任意継続被保険者と被扶養者には、健診業者の会場で実施。

個人情報の保護

当健保組合は、厚生労働省「健康保険組合等における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」及び「鉄道弘済会健康保険組合個人情報管理規程」を遵守し、個人情報の保護を徹底します。

当健保組合及び業務委託した健診・保健指導機関は、業務によって知り得た情報を外部に漏らしてはならないこととし、特に業務委託先業者への個人情報に関する必要な監査を実施します。

「特定健診・特定保健指導」の実施結果は、電子データで健保システムに保管します。（健保システムには、パスワード及びユーザーID入力のほかに、登録してある権限者のみがアクセスできます。）データの保管期間は5年間とし、5年経過したデータは削除します。

特定健康診査等実施計画の公表・周知

組合会のほか、機関誌「健保だより」、ホームページによって実施します。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

「第4期特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）」については、毎年、「特定健診・特定保健指導」の実施率、メタボ該当者・予備群減少率及び実施方法、内容、スケジュール等について評価を行い、必要が認められる事項については見直しをすることとします。